

## 【資料2】

# チャレンジ教室のご案内 【令和6年度版】

島田市教育センター

## 1 チャレンジ教室って？

「学校に行きたくても行けない子どもたちのために・・・」

子ども一人ひとりの実態に合わせて

「心の安定」 「自主・自立の力」 「人と関わる力」  
「規則正しい生活習慣」 「学習する力」 等

を身につけ社会的な自立や学校への復帰に向けてのお手伝いをします。

## 2 教室が開かれている場所は？

島田市教育センター内 島田市相賀2510（旧北中学校校舎）  
専用電話 (37) 0117  
教育相談室 (34) 2255

## 3 通級の対象は？

原則として島田市立小・中学校に在籍、または市内に在住し、学校に行けない、あるいは学級に入れない児童生徒が対象となります。

## 4 通級の手続きは？

- (1) 見学または体験通級を希望される際には、事前に相談員との面談がありますので、面談予約の電話連絡（34-2255）をしてください。そこで、面談の日時についてお伝えします。
- (2) 体験通級は原則2週間です。その後、通級をご希望される場合は、各校にあります「通級申込書」にご記入の上、学校へご提出ください。
- (3) 教育委員会が、学校からの「通級申込書」を受け、「通級許可書」を発行します。

## 5 教室が開かれている曜日と時間は？

- (1) 通常活動日は 9:30～9:45 の間に登校し、活動をスタートすることを基本とします。
- (2) 月曜日は午前の活動を基本とします。午後は、午前の通級が困難な子どもの活動時間とします。
- (3) 火曜日は午前の活動に加え、昼食持参で午後に学習活動（探求学習）を行うことが可能です。
- (4) 水曜日は午前みの活動で、午後は職員研修の時間となります。
- (5) 木曜日は昼食持参での一日活動を基本とします。
- (6) 木曜日は活動内容によって、集合・解散時刻等を変更する場合があります。
- (7) 金曜日はスポーツ活動、熱中タイム（探求学習、文化的活動）の両方に参加希望の場合は、昼食持参での一日活動も可能です。
- (8) 原則一斉解散となります。用事等で早めに帰る場合は事前にご連絡ください。
- (9) 送迎の関係等で日課通りの通級時間が難しい場合は事前にご相談ください。

【資料 2】

＜チャレンジ教室日課表＞

	月	火	水	木		金			
	半日	半日 or 一日	半日	センター内活動 半日 or 一日	センター外活動 一日	半日 or 一日			
9:30	読書	読書	読書	読書	ふれあい活動	スポーツ活動	9:30		
9:45	あいさつ・始めの会	あいさつ・始めの会	あいさつ・始めの会	あいさつ・始めの会					
9:50	学習活動	学習活動	学習活動	学習活動					
10:30	ふれあい活動	ふれあい活動	ふれあい活動	ふれあい活動 (10:50までSST)					
11:15	ふり返り	ふり返り	ふり返り						
11:20	そうじ・終わりの会	そうじ・終わりの会	そうじ・終わりの会						
11:30	読書等	読書等	読書等	奉仕活動			ふれあい活動	(昼食・休憩)	11:30
12:00				屋食・休憩					屋食・休憩
13:00	読書	探求学習 (途中休憩あり)	探求学習 (途中休憩あり)	ふれあい活動			ふれあい活動	熱中タイム (探求学習 ・文化的活動)	13:00
13:15	あいさつ・始めの会								
13:20	学習活動								
14:00	ふれあい活動								
14:45	ふり返り				ふり返り	ふり返り			
14:50	そうじ・終わりの会	そうじ・終わりの会	そうじ・終わりの会						
15:00							15:00		

6 どんな活動をしているの？

児童生徒の主体性を尊重しながら活動を行うことで心の解放を図り、自発性や社会性、集団への適応力、学習への興味・関心・意欲を育て、学校・学級復帰への基礎的な力をつけます。

(1) 学習活動

学習活動は個別学習を基本とし、一人ひとりの特性や学力に応じて学習を進め、学校生活における不安を和らげます。さらに、得意教科を伸ばしたり、不得意教科を克服したりするための探求学習の時間（火・金曜日）があります。

(2) ふれあい活動

- ①月～水曜日・・・ボードゲーム、カードゲーム、卓球、バスケ、サッカー、手芸、工芸等
- ②木曜日・・・・①の活動に加えて、遠足、社会見学、自然体験、調理、陶芸、園芸等

## 【資料 2】

### (3) スポーツ活動

金曜日のスポーツ活動は定期的(2ヶ月おき)にバドミントン(北部体育館)、卓球(教育センター)を行います。また、体育館ではバスケットボールやバレーボール、ミニサッカーも可能です

### (4) 教育相談

必要に応じて児童生徒へのカウンセリングや保護者面談を行ないます。

## 7 指導者は？

- ・チャレンジ教室指導員(3名)が指導にあたります。
- ・個別相談と活動内容によっては、教育センター相談員(2名)が加わります。

## 8 通級の交通手段は？

- ・児童生徒の通級については保護者の責任で行い、保護者の送迎を原則とします。
- ・コミュニティバスの使用や、自転車での通級を希望する場合はご相談ください。

## 9 経費は？

- ・経費については無料ですが、個人活動のための費用(調理実習など)及びスポーツ活動の際のバス代は保護者負担となります。

## 10 けがをした場合は？

- ・年度当初計画された活動の中での負傷等については日本スポーツ振興センターによる災害共済給付制度が適用されます。
- チャレンジ教室への行き帰りは適用外ですので、ご承知おきください。

## 11 学校との連携は？

- ・学校へは、チャレンジ教室への通級日時や活動状況を報告します。なお、通級した日は学校への出席扱いの日となります。指導員と学校(担任・関係職員等)は、必要に応じて電話や訪問等により連絡を取り合います。

## 12 生活の約束は？

- ・服装 小中学生らしい服装、靴は運動靴
- ・持ち物 上靴、筆記用具、学習用具(必要な教材・ノートなど)  
不要物・貴重品(スマートフォン、現金等)は持ち込み禁止です。
- ・その他 「チャレンジ教室でのルール」は「学校の生活ルール」に準じています。

## 13 保護者の方へ

- ・教育相談員との個人相談(面談)を希望する方はお申し出ください。
- ・年に4回(6・8・10・2月上旬)「わかあゆの会(不登校児童生徒に係わる保護者の会)」があります。お気軽にご参加ください。また、それ以外の月(5・7・9・11・1・2月下旬)には子どものことについての困りごとについて気軽に出し合う「わかあゆ広場」を開催します。

### <遅刻・欠席・早退する場合>

- ・正式通級者は、通級予定日に遅刻・欠席・早退するときは必ず電話連絡をしてください。
- ・体験通級者は、通級する日に電話連絡をしてください。